



CREATE IT.

株式会社ナカニシ www.nsk-nakanishi.co.jp

本社・工場 〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700	東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 9F	大阪事務所 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-12-7 清和梅田ビル 10F
TEL: 0289-64-3380 FAX: 0289-62-5636	TEL: 03-5828-4180 FAX: 03-5828-0064	TEL: 06-6315-7217 FAX: 06-6315-7218

本カタログに記載しております標準価格に消費税は含まれておりません。
仕様及び形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
ご使用前に必ず、製品に添付の「取扱説明書」および「添付文書」をお読みください。

ナカニシお客様相談窓口

ナカニシニコール
 **0120-7242-56**

受付時間 (土日祝日を除く) 9:00~17:00

NSK製品に関するご意見・ご質問などございましたら
PHS・携帯からでもお気軽にお寄せください。



PR-D1241 v1 20.10.05.SP

滅菌ハンドブック

ハンドピースを安全に使用するために

iClave mini2

滅菌って、なんだろう？

洗浄

対象物から異物(汚染や有機物など)を除去すること。表面に付着した汚れを洗い、すすぎなどして除去する工程です。

消毒

生存する有害な微生物の数を、感染の危険性をなくすレベルまで減らすために用いられる処置。必ずしも微生物をすべて殺菌したり除去するものではありません。

滅菌

すべての微生物を除去または殺滅する行為。それを「滅菌」と言います。

なぜ必要なんだろう？

【スタンダード・プリコーション(標準予防策)の重要性】

標準予防策とは、「あらゆる人の血液、すべての体液、汗以外の分泌物、排泄物、損傷のある皮膚、および粘膜には感染性微生物を含む可能性がある」という考え方を基に、すべての患者さんに適用する感染予防策です。歯科医院で処置にあられる方が自分自身を守り、そして患者さまから別の患者さまへの感染を予防するためには、標準予防策を遵守することが重要です。血液、唾液に触れたハンドピース、スケーラー等のインスツルメントが感染経路とならないよう、患者さん毎の適切な滅菌が必要となります。

TOPICS インジケーター(滅菌保証)について

院内の滅菌保証は、病院が滅菌妥当性確認をしなければなりません。滅菌保証は、バイオロジカルインジケーター(BI)を使用し、妥当性確認を実施してください。また、日常のモニタリングとして、ケミカルインジケーター(CI)を使用されることをお勧めします。CIはいろいろな種類が廉価に販売されており、変色を指標としているので、特定の条件(温度、温熱、時間)が達成されたかどうかすぐに判断可能です。

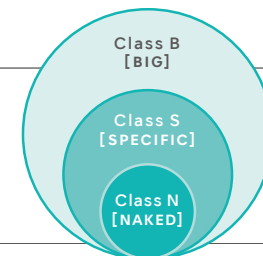
よく聞く「クラスS」「クラスB」って、なんだろう？

【滅菌物の基準】

ヨーロッパでは、「EN13060」という基準が設けられています。ここでは、滅菌器の製造や小型スチーム式滅菌器の仕様に関するさまざまな規定があります。また、滅菌物の構造・種類に応じて、「クラスS」「クラスB」などのクラス分類が定められています。

【EN13060の滅菌物クラス分類】

Class	対象器具
Class B	本規格の試験負荷によって代表されるようなすべての包装された、または未包装負荷、固形製品、中空負荷製品A、ポーラス製品の滅菌
Class S	滅菌器の製造者が指定する製品の滅菌。これには未包装固形物質および以下のうち少なくとも1つの負荷が含まれる:ポーラス製品、小型ポーラスアイテム、中空負荷製品A、中空負荷製品B、一重包装製品、二重包装製品、多重包装製品
Class N	包装されていない固形製品の滅菌



○ ポーラス製品 / 小型ポーラスアイテム

ポーラス=多孔質。スポンジ、海綿などの細孔が非常に沢山ある材料。

○ 中空負荷製品A

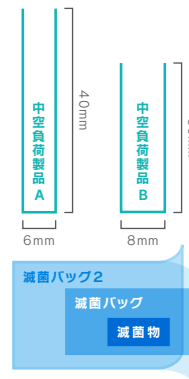
代表例として、一方の端だけがオープンである空間で、空洞部の直径対長さの比が5以上。両端オープンは直径5mm以下で直径対長さが2以上。直径5mm以上で直径対長さが10以上。**ハンドピースは、これに属します。**

○ 中空負荷製品B

代表例として、一方の端だけがオープンである空間で、空洞部の直径対長さの比が1以上5以下。両端オープンは直径5mm以上で直径対長さが2以上10以下。

○ 一重包装製品 / 二重包装製品 / 多重包装製品

滅菌バッグを使用。また、重ねてラップする場合。



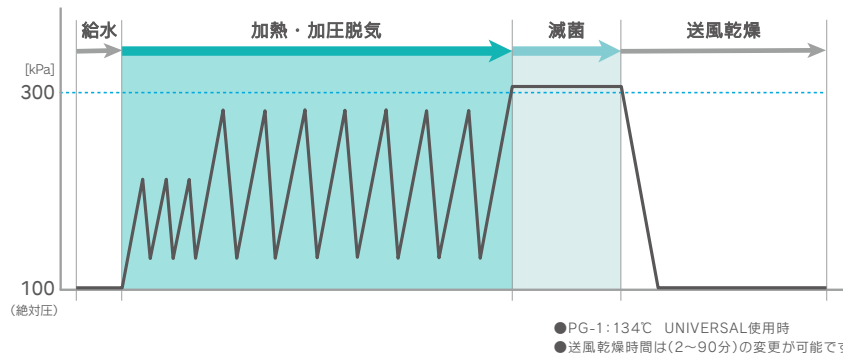
よく聞く「クラスS」「クラスB」などは、これらの対象物をそれぞれ滅菌できる滅菌器の一般呼称です。

ハンドピースのためのスマート滅菌器、 iClave mini2 による滅菌方法。

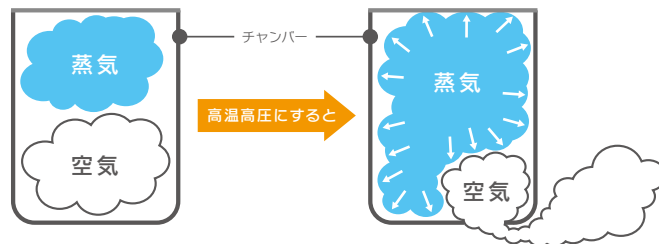
ハンドピースにやさしく内部までしっかり滅菌

直熱ヒートシステムがチャンバー内部をムラなく効率的に加熱します。さらに、高圧蒸気重力置換による加圧脱気を繰り返すことで、被滅菌物内の空気を排除します。これにより、機器内部への蒸気浸透度が高まり、より高い滅菌効果が期待できます。

iClave mini2 の滅菌プロセス



加圧脱気を繰り返し、チャンバー内部の空気を限りなくゼロに近づけていきます。



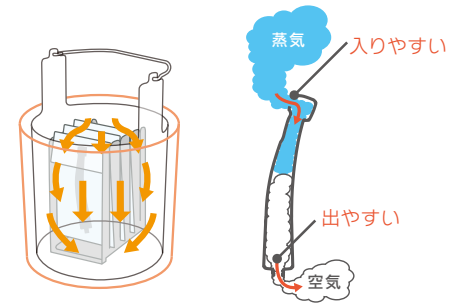
下のドレンから空気はチャンバーの外へ排出されます。

ハンドピースの滅菌に適した縦型配置。

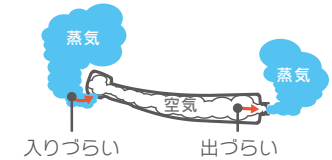
例えば、コップのような底穴のない滅菌物は注意が必要です。蒸気は上から置き換わっていくため、空気の逃げ場のないコップの中は空気が残存してしまい、思わぬ滅菌不良を引き起こしてしまいます。



縦型 iClave mini2



横型



同様に、ハンドピースの滅菌にも注意が必要です。ハンドピースを知り尽くしたナカニシが、iClave mini2 で採用したのは縦型配置です。この配置がハンドピースに適した滅菌環境をつくります。



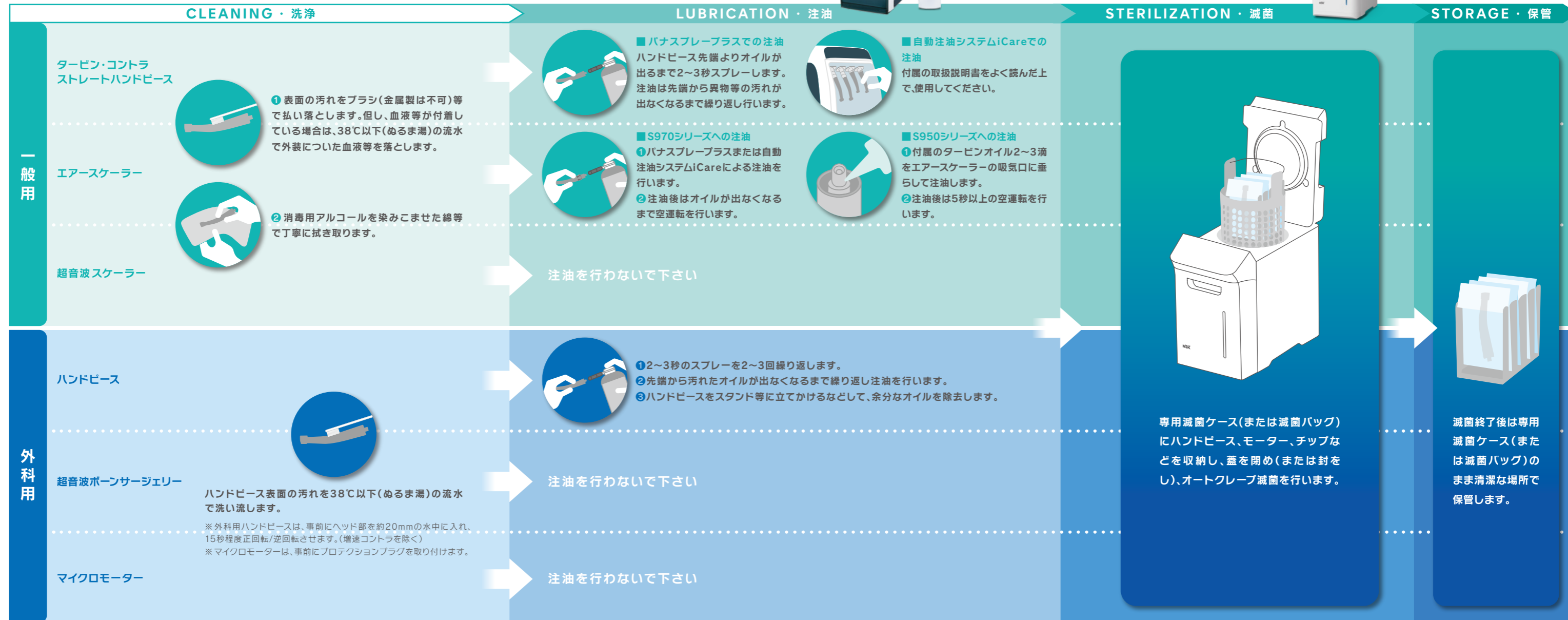
FLOW OF STERILIZATION

メンテナンスガイド【滅菌フロー】 iCare



PANA SPRAY Plus

iClave mini2



このマークが付いているナカニシ製ハンドピース/モーターは熱水洗浄器(ウオッシャー・デイスインフェクター)による洗浄/消毒に対応しています。ご使用の熱水洗浄器の取扱説明書に従って行って下さい。



このマークの付いているナカニシ製ハンドピース/モーターは最大135℃までの繰り返し滅菌に対応しています。

滅菌フローの詳細は
ウェブサイトをご確認ください。

